

《 交通安全知識テスト(シートベルト 後部座席編) 》 解答・解説

番号	解答	解説
1	×	全ての座席のシートベルト着用が義務付けされています。
2	×	後部座席の一般道路での着用率は、35.1%となっています。(警察庁とJAFの2014年10月調査より)
3	○	時速40キロで衝突すると体重の約30倍の慣性力で前席やドアにぶつかる。(JAFデータより)
4	×	約3.5倍となっています。(財団法人 交通事故総合分析センター データより)
5	×	後部座席からも車外放出があります。過去のデータにあります。(警察庁Webより)
6	×	約50倍です。(自動車事故対策機構実験データより) 非着用の場合、前席乗員への加害は大きいです。
7	×	後部座席の着用は2008年に義務化。2000年には、6歳未満の幼児のチャイルドシート使用が義務化されました。

後部座席のシートベルト着用率は、まだまだ低いです。シートベルトは、前部座席だけでなく、後部座席も着用し、初めて安全といえます。車に乗車した際は、必ずシートベルトを着用しましょう。